

目 次

本書について 北海道大学国際広報メディア・観光学院 博士課程 加藤知愛

■総論 ビジネスデザインでアイデンティティを表現する 1

～持続可能な地域を創る社会貢献力～

研究会座長 札幌大学経営学部教授 佐藤 郁夫

- ・はじめに
- ・発想デザインの切り換え
- ・社会的コストの事業化課題
- ・地域構成員が協働して新しい価値を創造する理由
- ・価値創造とは
- ・サービスのアプリケーション化とミッション
- ・新しい価値としての企業の社会貢献
- ・まとめ

■社会環境変化に対応したビジネスモデル 10

○新しい価値を創造する地域／環境未来都市・下川エッセンシャルズ

研究会委員 下川町議会議員 奈須 憲一郎

- ・はじめに
- ・バックカスティング 循環型森林経営から環境未来都市へ
- ・マネジメントの未成熟と小さな起業 課題はそのソーシャル・キャピタル化
- ・雑木林のコモンズ化による自由な個人のソーシャル・キャピタル化
～産業振興から森林文化創造へ～

○地域生き残りの視点 (22.09.07 座談会テキストより) 17

～地域ビジネス創出の前提～

研究会委員 (株)キタバ 相談役 東村 有三

- ・地域崩壊の危機
- ・必要なのは外貨獲得＝「地域ビジネスの創出」
- ・新しい船を動かせるのは、古い水夫ではないだろう
- ・地域経営のための戦略的ステージ
- ・地域ビジネスの創出のための戦略的ステージ

○地域ビジネス 2.0 へ向けて 22

研究会委員 (株)キタバ 相談役 東村 有三

- ・「古いあたりまえ」から「新しいあたりまえ」へ
- ・問われているのは地域力
- ・地域型社会的企業の数だけ地域が変わる
- ・先進事例にみる地域型社会的企業
- ・地域型社会的企業創出の行政の役割

○社会的企業と行政施策のマッチング	29
研究会委員 星 地域活性化プランニング 星 頁	
・地域が直面する課題	
・未利用資源の存在	
・社会的企業を進めるための資金調達方法	
・NPO の資金調達	
・最近の社会的企業の事例	
・社会的企業を進めるために行政に期待されること	
 ■「小さくても輝く村」の挑戦 (25.07.05 研究会より)	36
～西興部村の地域課題解決の経過とケイパビリティ的視点～	
・西興部村の紹介	
・ホテル森夢について	
・あり方検討委員会	
・今後の予定と新たな動き	
 ■地域運営のキーノート	47
～折々の議論から～	
 ■参考資料	54
・セーフティネットの次の目標「交差点型社会」とは	
・ソーシャル・ビジネス発生概念図	
・CSV(Creating Shared Value)の事業機会	
・社会貢献活動としてのスタート	